

コミュニケーション技術 I

担当教員 佐藤 嘉倫

配当年次 1年

開講時期 第2学期

単位区分 選択

授業形態 講義

単位数 2

準備事項

備考

【授業のねらい】

- ・介護実践で必要とされる人間関係形成のための「コミュニケーション技術」を理解できるようになる。
- ・利用者に関わる人たちと利用者の関係調整能力を習得する。

【授業の展開計画】

[授業全体の内容の概要]

- ・利用者や家族との信頼関係を醸成するコミュニケーションのあり方を学ぶ。
- ・ロールプレイ等を通して実際的なコミュニケーションの取り方を学ぶ。

| 週 | 授 業 の 内 容 |
|----|----------------------------------|
| 1 | コミュニケーションの意義、目的、基本 |
| 2 | コミュニケーションの基本 |
| 3 | 介護技術とコミュニケーション |
| 4 | 利用者・家族と信頼関係を醸成するコミュニケーション |
| 5 | アセスメントにつながるコミュニケーション |
| 6 | 介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション（傾聴の技法） |
| 7 | 利用者の感情表現を察する技法 |
| 8 | 利用者の納得と同意を得る技法 |
| 9 | 質問の技法 |
| 10 | 相談援助の技法 |
| 11 | 指導・助言の技法 |
| 12 | 利用者の意欲を引き出す技法 |
| 13 | 利用者と家族の意向を調整する技法 |
| 14 | 複数の利用者がある場面でのコミュニケーション技法 |
| 15 | 振り返り |

【履修上の注意事項】

- ・講義前にテキストの当該箇所を一読して下さい。
- ・講義後の振り返りを各自行うようにして下さい。

【評価方法】

- ・レポート
- ・授業への参加態度（積極的なロールプレイによるコミュニケーション技術の習得）

【テキスト】

新・介護福祉士養成講座「コミュニケーション技術」中央法規

【参考文献】